

こう つう あん ぜん じょう ほう

交通安全情報

夏休み！交通安全大作戦！

なつやす で ぶ こうつう じ こ
夏休みになると、お出かけするきかが増えますね。そうすると、交通事故
の危険も多くなります。どのような交通事故が多いのでしょうか？

こうつう じ こ たの なつや かんが
交通事故にあわない楽しい夏休みをおくるために考えてみましょう！！

クイズです！！

第1問

こ こうつう じ こ げんいん
子どもの交通事故の原因で
いちばん おお
一番多いのは？



第2問

こ こうつう じ こ
子どもの交通事故
いちばん お
が一番起きやすい
じ かん なんじ
時間は何時？



こたえ 1 : 飛び出し(とびだし)

どうろ ぜったい と だ みぎ ひだり みぎ み くるま こ
道路をわたるときは、絶対に飛び出さない。右、左、右をよく見て、車が来ない
ことを確かめてから渡りましょう。

こたえ 2 : 午後4時から午後6時(ごご4じからごご6じ)

ゆうがた くるま うんてんしゆ ある ひと み はんしゃざい み
夕方は車の運転手さんが歩いている人を見つけやすいように反射材を身につけましょう！！



～保護者の方へ～

道路を歩くときには車は自分に気がついていないかもしれないという意識をお持ちください。お子さんにも、そのようにご指導いただくようお願いします。交通社会において、自ら安全確認をする習慣を身につけることは、お子さん自身の力で交通事故を回避することにつながります。

交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載！



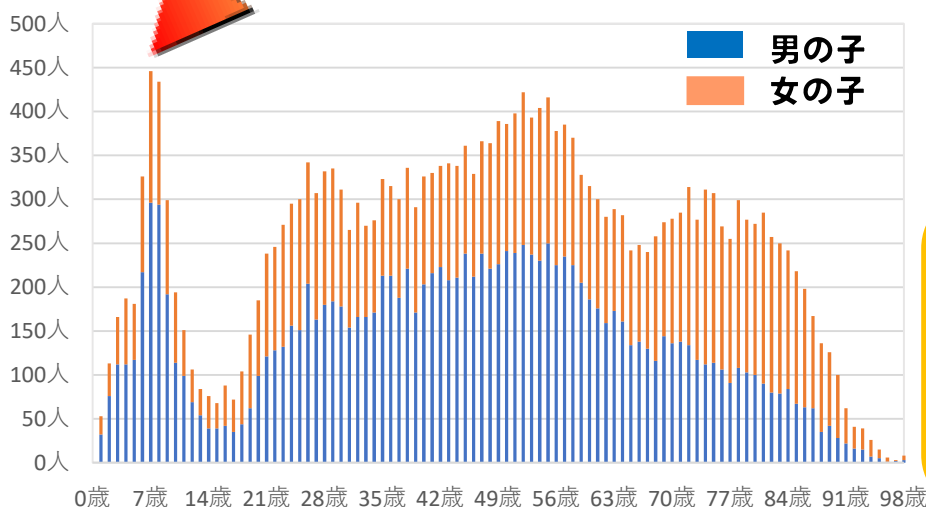
交通安全情報



過去5年間！最も多い

都内歩行者年齢別死傷者数
(令和元年～令和5年)

7歳の事故！



令和5年中の子どもの歩行中の死亡・重傷事故の約半数に違反がありました。

主な違反

- 飛び出し
- 横断歩道外横断などの横断違反
- 信号無視

保護者の皆さんへ

お子さんと一緒に、自宅付近や通学路などを確認しましょう

大人には発見できる危険が、子どもには見えていないことがあります。
子どもと同じ目の高さで安全を確かめ、見通しの悪い場所や、通行量が多く危険な場所では、どのように安全を確かめたらいいのか、具体的に教えましょう。

基本的な交通ルールを普段の生活の中で繰り返し伝えましょう

道路に飛び出さないこと、信号を守ること、横断歩道を渡ること、道路で遊ばないことなど、必ず守らせてください。

～お手本となる交通行動に心がけ、お子さんの交通安全意識を育てましょう～

